

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 22 日作成

事務事業名	緊急雇用創出事業 保健活動補助事務事業			所属部局	保健福祉部	単位番号	2012- 910003																						
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業			所属課室	健康増進課	課長名	櫻田正文																						
基本政策	基本 計 画 体 系	IV	快適で心のかよいあう都市づくり	所属担当	保健相談	担当者名	清水美佐子																						
		18	健康づくりの推進	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																		
政 策		31	保健・医療の推進	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業																							
					<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業																							
施 策				<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業																								
				<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																									
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠																									
事務事業の概要	事業の内容 : 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 山梨県緊急雇用創出事業臨時基金事業(震災等緊急雇用対応事業)に伴う健診事業・相談事業・訪問事業の業務の補助			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時職員賃金</td> <td>1,560</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨時職員社会保険料</td> <td>211</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雇用保険</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>1,785</td> </tr> </tbody> </table>						項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	臨時職員賃金	1,560			臨時職員社会保険料	211			雇用保険	14					計	1,785
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																										
臨時職員賃金	1,560																												
臨時職員社会保険料	211																												
雇用保険	14																												
		計	1,785																										

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	保健相談担当に属する、乳幼児健診・相談事業、愛育会支援事業等に伴う事務の補助
25年度活動予定	なし
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
乳幼児とその保護者を対象に行う事業の処理に係る事務である。事務内容にはスタッフ対象の報償・賃金の支払い業務がある。	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
円滑に事務を遂行することにより、効率的に事業が推進できる。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
事務が的確円滑に遂行することにより、問題なく処理できる。	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
ア: 乳幼児健診の回数	回
イ: 相談事業等の回数	回
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
ア: 乳幼児の数	人
イ: 外部スタッフの延べ数	人
ウ:	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
ア: 大きな処理ミスの数	回
イ:	
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
ア: 大きな処理ミスの数	回
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円						
					1,785				
トータルコスト	人件費	事業費計 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間	千円 人 時間	0 1 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
		人件費計 (B) (A)+(B)	千円	0 0	24 1,809	0 0	0 0	0 0	0 0
		活動指標	ア イ ウ		120.0 133.0				
		対象指標	ア イ ウ	人 人	3,100.0 1,325.0				
		成果指標	ア イ ウ	回	0.0				
		上位成果指標	ア イ	回	0.0				

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成24年度に山梨県緊急雇用創出事業臨時基金事業(震災等緊急雇用対応事業)が開始され、本課本担当業務に対し、業務処理改善のため、人権費として確保した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	単年度事業と聞いている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	本事業により、多種多様な業務の中で、事務処理の補助により、円滑に事業の処理が遂行されている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	本年度からの勤務のため、業務への適用状況等と確認しながら、随時アドバイスや調整を行い、業務内容を依頼している。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	緊急雇用創出事業 保健活動補助事務事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか?意図が上位目的に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 効率よく円滑に事業
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか? 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 補助金交付事業である。市で行う業務補助のため、必要経費である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図・成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か?目的や事業の必要性を見直す余地はあるか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 現状としては妥当であるが、単年度補助金交付事業のため、継続はされない。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか?できない場合は何が原因でできないのか?	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 向上の可能性はあるが、現状では単年度事業のため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか?	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか?また成果から考えて、休止・廃止することはできるか?	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 担当内体制の状況によっては、来年度ないことにより、事務事業のため、終了となる。可否の問題ではない。 分散により業務への影響は考えられる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 人件費のみのため、余地はなし。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか?(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか?)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 業務の内容が事務のほかに補助的業務で多様な内容なので、現状削減は考えられない。単年度事業のため、本年度後半本人の業務適用状況により時間短縮は図れるが、全般的に補助業務の遂行により、職員の負担が軽減し、事業の効率化が図れるので、削減の余地は考えられない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?受益者負担を見直す必要はないか?公平公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 事務的業務が中心であり、公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今年度限りの事業なので、総括は無し。
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(2) 改革・改善案について	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																			
なし		<table border="1"> <tr> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th>成績水準</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準				削減	維持	増加	成績水準	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																					
	削減	維持	増加																		
成績水準	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
低下	<input type="checkbox"/>																				
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																				
	成果優先度評価結果																				
	コスト削減優先度評価結果																				